

原子力災害対策編に係る関係細部計画 新旧対照表（京都市水道対策計画）

頁	現 行	修 正 案	修正理由				
121	<p>第1 目的 この計画は、水道事業等について、・・・ (略)</p> <p>2 平常時モニタリングの実施 (略)</p> <p>(1) <u>水道事業</u> (略)</p> <div style="text-align: center;"> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><td><u>事業名</u></td></tr> <tr><td>水道事業</td></tr> </table> </div> <p>(2) <u>地域水道事業及び京北地域水道事業</u> (略)</p> <div style="text-align: center;"> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><td><u>事業名</u></td></tr> <tr><td><u>地域水道事業</u> 及び <u>京北地域水道事業</u></td></tr> </table> </div> <p>* 大原地域<u>水道</u>の採水箇所は、伏流水を水道原水としている大原</p>	<u>事業名</u>	水道事業	<u>事業名</u>	<u>地域水道事業</u> 及び <u>京北地域水道事業</u>	<p>第1 目的 この計画は、水道事業について、・・・ (略)</p> <p>2 平常時モニタリングの実施 (略)</p> <p>(1) <u>市街地</u> (略)</p> <p>(2) <u>山間地域</u> (略)</p> <p><u>(表中「事業名」、「水道事業」を削除)</u></p> <p><u>(表中「事業名」、「地域水道事業及び京北地域水道事業」を削除)</u></p> <p>* 大原地域の採水箇所は、伏流水を水道原水としている大原第1</p>	平成 29 年 4 月に、山間 地域の水道 を京都市水 道事業に統 合したた め。
<u>事業名</u>							
水道事業							
<u>事業名</u>							
<u>地域水道事業</u> 及び <u>京北地域水道事業</u>							

原子力災害対策編に係る関係細部計画 新旧対照表（京都市水道対策計画）

頁	現 行	修 正 案	修正理由
	<p>第1浄水場を対象とする。</p> <p>ア 久多地域<u>水道</u>、広河原・花脊地域<u>水道</u>及び弓削地域<u>水道</u> 久多、広河原・花脊及び弓削の各地域<u>水道</u>の浄水場は、大飯発電所に係るU P Z（緊急時防護措置を準備する区域）に指定された範囲内にある水道施設であることから、モニタリングの対象とする。</p> <p>イ その他の<u>地域水道</u> 大原地域<u>水道</u>及び京北地域<u>水道事業</u>の大部分は、表流水又は伏流水を水道原水としており、水質は、桂川水系（上桂川）及び鴨川水系（高野川）に代表されることから、両水系のうち、給水人口の多い京北中部地域<u>水道</u>及び大原地域<u>水道</u>について、放射性物質の測定を定期的に実施する。</p>	<p>浄水場を対象とする。</p> <p>ア 久多地域、広河原・花脊地域及び弓削地域 久多、広河原・花脊及び弓削の各地域の浄水場は、大飯発電所に係るU P Z（緊急時防護措置を準備する区域）に指定された範囲内にある水道施設であることから、モニタリングの対象とする。</p> <p>イ その他の地域 大原地域及び京北地域の大部分は、表流水又は伏流水を水道原水としており、水質は、桂川水系（上桂川）及び鴨川水系（高野川）に代表されることから、両水系のうち、給水人口の多い京北中部地域及び大原地域について、放射性物質の測定を定期的に実施する。</p>	
122	<p>(上から二行目)</p> <p>(参考) 地下水（深井戸）の安全性について 本市の<u>地域水道</u>の水源として、・・・</p> <p>3 緊急時モニタリングの実施 (略) (1) <u>水道事業</u> (略) (2) <u>地域水道事業及び京北地域水道事業</u> 緊急時には、・・・、他の<u>地域水道</u>をモニタリング対象に・・・。</p>	<p>(上から二行目)</p> <p>(参考) 地下水（深井戸）の安全性について 本市の<u>山間地域</u>の水源として、・・・</p> <p>3 緊急時モニタリングの実施 (略) (1) <u>市街地</u> (略) (2) <u>山間地域</u> 緊急時には、・・・、他の<u>山間地域</u>をモニタリング対象に・・・。</p>	

原子力災害対策編に係る関係細部計画 新旧対照表（京都市水道対策計画）

頁	現 行	修 正 案	修正理由
	<p>第4 水道水摂取制限及び制限時における広報体制について</p> <p>1 水道水の摂取制限</p> <p>(1) 原子力緊急事態宣言が発出されていない場合 厚生労働省の通知（平成24年3月5日付）に基づき、水道水中の放射性セシウムの濃度が管理目標値を超過した場合、原因の究明を行い、適切に措置する。また、管理目標値を長期間経過すると見込まれる場合には、摂取制限等の措置を講じる。</p>	<p>第4 水道水摂取制限及び制限時における広報体制について</p> <p>1 水道水の摂取制限</p> <p>(1) 原子力緊急事態宣言が発出されていない場合 厚生労働省の通知（平成24年3月5日付）に基づき、水道水中の放射性セシウムの濃度が管理目標値（10ベクレル/kg）を超過した場合、原因の究明を行い、適切に措置する。また、管理目標値を長期間経過すると見込まれる場合には、摂取制限等の措置を講じる。</p>	
123	<p>第5 水道水の接取制限下における代替水の確保について (略)</p> <p>2 応急給水槽、配水池における放射性物質に汚染されていない水の確保 (略) (参考) 緊急時の水道水確保量（平成<u>28</u>年<u>6</u>月<u>30</u>日現在） ・応急給水槽： 380m³ (略)</p> <p>3 災害時協力井戸の活用 市内621箇所（平成<u>28</u>年<u>7</u>月<u>11</u>日現在）登録・・・</p>	<p>第5 水道水の接取制限下における代替水の確保について (略)</p> <p>2 応急給水槽、配水池における放射性物質に汚染されていない水の確保 (略) (参考) 緊急時の水道水確保量（平成<u>29</u>年<u>7</u>月<u>1</u>日現在） ・応急給水槽： 380m³ (略)</p> <p>3 災害時協力井戸の活用 市内621箇所（平成<u>29</u>年<u>10</u>月<u>31</u>日現在）登録・・・</p>	時点修正